

あべのハルカス美術館 2025年9月～2026年9月 展覧会ラインアップ

会期	2025年9月27日(土) ～ 12月14日(日)	12月27日(土) ～ 2026年3月1日(日)	3月20日(金) ～ 6月14日(日)	7月4日(土) ～ 9月9日(水)
展覧会名	手塚治虫 ブラック・ジャック展	密やかな美 小村雪岱のすべて	ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト	ゴッホの跳ね橋と印象派の画家たち ヴァルラフ＝リヒャルト美術館所蔵

【詳細】

手塚治虫 ブラック・ジャック展

会 期：2025年9月27日(土)～12月14日(日)

共 催：読売テレビ、読売新聞社

開 催 趣 旨：本展は、500点以上の原稿に加え、連載当時の『週刊少年チャンピオン』や1970年代に発行された単行本、200以上のエピソードの直筆原稿が展示される『ブラック・ジャック』史上最大規模の展覧会です。手塚治虫の情熱と執念が感じられる当時の資料も展示。世界的に評価されている名作マンガ『ブラック・ジャック』のすべてを余すことなく体感できます。



第29話「ときには真珠のように」1974年

## 密やかな美 小村雪岱のすべて

会 期：2025年12月27日（土）～2026年3月1日（日）  
 前期 12月27日（土）～2月1日（日）、後期 2月3日（火）～3月1日（日）  
 共 催：毎日新聞社、MBSテレビ  
 開催趣旨：大正から昭和初期にかけて、日本画や書籍の装幀、挿絵や映画の美術考証、舞台装置に至るまで、幅広く手がけた小村雪岱（1887～1940）。本展では、泉鏡花をはじめとする数多くの文学者や松岡映丘などの日本画家、出版人や舞台人たちとの交流と協働に光をあて「人」とのつながりから雪岱の全画業を再考します。彼らの仕事へのリスペクトから、雪岱の情趣溢れる端麗な作品世界がいかに築かれたかをみつめ、新たな雪岱像の構築をめざします。



【前期展示】  
 《青柳》大正13(1924)年頃 絹本着色  
 埼玉県立近代美術館蔵

【後期展示】  
 《雪の朝》大正13(1924)年頃 絹本着色  
 埼玉県立近代美術館蔵

【前期展示】  
 《おせん》昭和16(1941)年頃 ※没後の刷り 木版、紙  
 埼玉県立近代美術館蔵

## あべのハルカス美術館

### 【開館時間】

火～金：10:00 - 20:00  
 土日祝：10:00 - 18:00  
 ＊入館は閉館30分前まで

### 【休館日】

一部の月曜日、年末年始  
 展示替え期間(不定期)  
 ＊展覧会により休館日は異なります。

### 【所在地】

大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43  
 あべのハルカス16階

### 【最寄駅】

近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅  
 JR各線「天王寺」駅  
 Osaka Metro御堂筋線「天王寺」駅  
 Osaka Metro谷町線「天王寺」駅  
 阪堺上町線「天王寺駅前」駅

### 【アクセス】

